

## R6 関高等学校 アンケート結果(保護者・学校運営協議会委員)【新様式】

A よくあてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない E わからない

| 通番        | 項目   | 80%以上<br>肯定的 |       | 10%以上<br>否定的 |       | 20%以上<br>不明 |      |       |
|-----------|--|--------------|-------|--------------|-------|-------------|------|-------|
|           |  | A+B          | A     | B            | C+D   | C           | D    | E     |
| 開かれた学校づくり | 1 教育目標である「知・徳・体に調和のとれた豊かな人間性を持ち、『高い志』とグローバルな視野をもって、将来、地域社会の発展のために貢献できる有為な担い手を育成する。」の実現を目指した学校経営に努めている。 | 84.7%        | 32.9% | 51.8%        | 2.2%  | 2.0%        | 0.2% | 13.1% |
|           | 2 HPやメール等を活用して、保護者や地域に向けて、適切な情報発信や広報活動を積極的に行っている。  | 82.7%        | 28.7% | 54.0%        | 9.5%  | 8.9%        | 0.5% | 7.8%  |
|           | 3 学校の情報発信や広報活動はわかりやすい。   | 78.7%        | 25.5% | 53.3%        | 14.4% | 14.0%       | 0.4% | 6.9%  |
|           | 4 学校開放や見学会等を実施するなど、保護者や地域の方が学校を参観する機会を提供できている。   | 78.2%        | 30.9% | 47.3%        | 14.7% | 14.4%       | 0.4% | 7.1%  |
|           | 5 教職員は、電話や対面の際に、保護者や地域の方に対して適切に対応している。   | 80.9%        | 40.5% | 40.4%        | 4.4%  | 4.0%        | 0.4% | 14.7% |
|           | 6 保護者等からの徴収金について、適切に処理し、その内容について公表している。  | 87.3%        | 50.4% | 36.9%        | 2.7%  | 2.7%        | 0.0% | 10.0% |
|           | 7 教職員は、学校経営や教育活動に熱心に取り組んでいる。   | 85.6%        | 40.2% | 45.5%        | 2.4%  | 2.2%        | 0.2% | 12.0% |
|           | 8 体罰やハラスメントの防止に努めている。  | 72.0%        | 34.9% | 37.1%        | 3.1%  | 2.7%        | 0.4% | 24.9% |
| 学習指導      | 9 日々の授業を通して、生徒の学力伸長に取り組んでいる。   | 86.0%        | 38.2% | 47.8%        | 5.3%  | 5.1%        | 0.2% | 8.7%  |
|           | 10 補習や検定対策等の指導・支援を通して、一人ひとりの能力に応じた指導を行っている。  | 69.5%        | 25.1% | 44.4%        | 12.5% | 10.7%       | 1.8% | 18.0% |
|           | 11 外部(地元自治体、高等教育機関、地元企業、地域住民等)との連携を生かした教育活動に積極的である。  | 71.6%        | 28.9% | 42.7%        | 4.9%  | 4.9%        | 0.0% | 23.5% |
|           | 12 気象警報による臨時休校等の際にICT機器を活用した学習支援を積極的に実施している。   | 55.3%        | 22.7% | 32.5%        | 15.5% | 13.1%       | 2.4% | 29.3% |
| 生徒指導      | 13 高校生としてのマナーや社会規範を身に付けるための指導を行っている。   | 79.6%        | 25.1% | 54.5%        | 7.5%  | 6.5%        | 0.9% | 12.9% |
|           | 14 いじめや差別を許さず、厳格に対応している。   | 66.9%        | 25.1% | 41.8%        | 3.6%  | 3.3%        | 0.4% | 29.5% |
|           | 15 生活安全(防犯、熱中症等)、交通安全、災害安全に関する指導が適切に行われている。  | 80.5%        | 25.3% | 55.3%        | 7.8%  | 7.1%        | 0.7% | 11.6% |
|           | 16 教育相談体制の充実など、生徒が安心して学校生活を送れる環境づくりに努めている。   | 83.3%        | 29.8% | 53.5%        | 4.0%  | 4.0%        | 0.0% | 12.7% |
| 進路指導      | 17 進路説明会を実施するなど、生徒・保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。  | 85.1%        | 34.9% | 50.2%        | 8.4%  | 8.0%        | 0.4% | 6.5%  |
|           | 18 大学見学や企業見学等を実施し、生徒が進路について考える機会を提供している。   | 76.2%        | 29.1% | 47.1%        | 10.0% | 9.3%        | 0.7% | 13.8% |
| その他       | 19 清掃活動や施設・設備の点検・管理・修繕等により、環境整備に努めている。   | 62.4%        | 16.7% | 45.6%        | 8.7%  | 7.5%        | 1.3% | 28.9% |
|           | 20 学校行事や部活動、生徒会活動等を通して、生徒が充実した学校生活を送れるよう取り組んでいる。   | 89.8%        | 41.6% | 48.2%        | 4.4%  | 4.0%        | 0.4% | 5.8%  |
| 学校独自項目    | 21 本校は、生徒会活動・部活動及び学校行事に主体的に参加を促す等文武両道を実践している。  | 89.5%        | 40.4% | 49.1%        | 4.7%  | 4.2%        | 0.5% | 5.8%  |
|           | 22 本校は、単位制に伴い、多様な学校設定科目を設定する等生徒の進路実現に適したカリキュラムを実践している。   | 83.8%        | 32.7% | 51.1%        | 3.8%  | 3.3%        | 0.5% | 12.4% |
|           | 23 関高生の頭髪・服装等の身だしなみは、高校生としてふさわしいものである。   | 94.5%        | 47.8% | 46.7%        | 3.1%  | 2.5%        | 0.5% | 2.4%  |
|           | 24 本校は、学校活動全般を通して、豊かな人間性や思いやりある行動がとれる生徒の育成に努めている。  | 84.9%        | 32.7% | 52.2%        | 2.9%  | 2.2%        | 0.7% | 12.2% |
|           | 25 本校は、探究活動を通して、社会の課題発見・解決に向けた教育を実践している。(FRH/DXなどの探究活動)  | 78.0%        | 35.1% | 42.9%        | 3.6%  | 3.3%        | 0.4% | 18.4% |
|           | 26 本校は、安全で安心できる教育環境の保持に努めている(感染症対策、熱中症対策、職員による安全点検、救急法講習会等)  | 76.7%        | 30.4% | 46.4%        | 6.4%  | 5.6%        | 0.7% | 16.9% |

### アンケート結果の概要 (回答率65.6% 昨年度62.7%)

- ・本校の教育活動全般について、多くの保護者から高い評価を得ている。特に、項目23(身だしなみ)に関しては最も高い評価であった。
- ・肯定的な評価が低い項目については、「わからない」の回答が高い傾向にあり、保護者の視点からは判断の難しい内容を含んでいたと考えられる。例えば、項目8(体罰・ハラスメント防止)、項目12(非常変災時の学習支援)、項目14(いじめ・差別への対処)、項目19(清掃活動)については3割近い保護者が「わからない」と回答した。関高ニューズレター、各種通信等を利用して、学校の指導の様子を伝えていきたい。
- ・項目12の結果より、大雨警報等による休校の増加に伴う学習支援として、現在行っている方法に加えて、授業のオンライン配信についても積極的に導入する必要がある。
- ・項目3,4の結果より、情報発信、広報活動、学校開放については否定的な回答がやや多めであったが、小中学校時代のそれと比較された場合はやむを得ないところもある。本年度は「すぐる」の導入により、各種通信も添付ファイルで保護者に一斉送信可能になったので、次年度以降のアンケート結果と比較していきたい。